

2005年 ベルリン国際映画祭フォーラム部門正式出品／2005年 香港国際映画祭正式出品／2004年 釜山国際映画祭正式出品

風間志織 監督作品 中村麻美 渋谷清彦 長塚圭史 world's end ♪ girl friend

せかいのおわり



ひとりが苦手の女、
ナンパをやめられない一途な男、
博愛主義者の男。
3人の想いのペクトルは、
交わることなくグルグルと回り続ける。



一緒に
いることの
しあわせ。

安藤希 小林且弥 小日向文世 土屋久美子 久野真紀子 長宗我部陽子 つみきみほ 高木ブー 田辺誠一

プロデューサー：伊藤直克 脚本：及川章太郎 撮影：石井勲 録音：臼井勝、真弓信吾 美術：丸尾知行 音楽：岸野雄一 テーマ曲「I'm Through With Love」Performed by CHUCK BERRY

製作：寿々福堂、マックス・エー、ビターズ・エンド、ボニーキャニオン 配給：ビターズ・エンド 2004年 | 35mm | カラー | 112min | DTS <http://www.suzufukudo.com/sekainoowari>



ひとりのオンナとふたりのオトコ。



誰かを想うこと。それはキラキラと輝いているとき。

●三沢と慎之介が営む盆栽屋「苔 moss」に、彼氏と別れて宿無しになったはる子が転がり込んできた！ 慎之介は幼なじみのはる子に想いを寄せているのだが、ハッキリと伝えられずにナンパばかりを繰り返している。はる子はその想いに気づいているのだが、知らないフリをして居心地のいい関係に甘んじている。三沢はそんな慎之介を不甲斐なく思っているのだが、それでも複雑な愛情を抱いている。恋愛に対するスタンスがまったく違う男女。勝手に浮かれたり、傷ついたり、嫉妬したり——。誰かを想っている時間は本当に美しい！



奇妙な共同生活の中で、



風間志織が紡ぎだす「恋愛が併せもつ喜びと切なさ」。

●前作『火星のカノン』で、不倫と同性愛を描いた風間志織監督。日常に潜む些細な出来事や、あふれ出すほどの感情を普遍的に綴ることに定評がある風間志織が、大人になりきれない男女のちょっぴりだらしない暮らしぶりを、温かいまなざしを持って映し出している。何気なく過ごす毎日の中で、何気なく紡ぎだされる言葉の面白さ。風間志織というフィルターを通せば、どんなに素っ気ない瞬間も輝き始める。●“せかいのおわり”とは決して訪れることのないであろう時間だけれども、ふとした瞬間に舞い降りてくるある種の“絶望”や“哀しみ”の時間。好きな人と一緒にいる幸福と、想いが届かないことの寂しさが絶妙なバランスで描かれている。恋愛、はたまた毎日が併せもつ喜怒哀楽という感情の素晴らしさ、美しさはあなたの周りにも転がっている！



ビミョーにすれ違う想い。



“せかい”を共有する個性派のキャスト&スタッフが作り上げた“せかいのおわり”。

●彼氏を作るのは上手なのに、恋愛が苦手なはる子进行するのは、昨年『血と骨』（崔洋一監督）での好演も評価された中村麻美。ちょっぴりワガママだけど、自分の居場所を一生懸命探す等身大のオンナの肖像を体現している。はる子を想うからこそホンネを言えずにいる慎之介に扮するのは、『青い春』（豊田利晃監督）などでの個性的な演技に定評のあるKEE 改め渋谷清彦。大切な時間を壊したくないという思いと、気持ちを伝えたいという思いとの狭間にいるビミョーな感情を見事に演じきっている。そんな2人を見守るオトナの男・三沢役に、『阿佐ヶ谷スパイダース』主宰、舞台のみならず映画、TVとそのフィールドを駆け続けている長塚圭史。3人のバランスを取りながら慎之介とはる子をやさしく見つめる切ない役柄で、新たな一面を披露している。また、小日向文世、高木ブー、田辺誠一といった個性派たちが、風間ワールドの中で絶妙なスパイスとなって物語を彩っている。●前作『火星のカノン』で風間志織の“宇宙”を表現した脚本の及川章太郎、撮影の石井勲が引き続き参加し、今回も見事に“せかい”を支えている。更に、1986年にロックの殿堂入りをしたCHUCK BERRYが歌うナンバー「I'm Through With Love」も聴き逃さない。



せかいのおわり

world's end ⊕ girl friend

2005年 ベルリン国際映画祭フォーラム部門正式出品

2005年 香港国際映画祭正式出品／2004年 釜山国際映画祭正式出品

風間志織 監督作品 出演：中村麻美、渋谷清彦、長塚圭史

脚本：及川章太郎 音楽：岸野雄一 テーマ曲：CHUCK BERRY 「I'm Through With Love」

製作：寿々福堂、マックス・エー、ピタース・エンド、ボニー・キャニオン 配給：ピタース・エンド

2004年／35mm／カラー／112分／DTS <http://www.suzufukudo.com/sekainoowari>



9/10 “せかい”が一緒にまわりだす。
 土、当日料金：一般¥1,800／学生¥1,500／シニア¥1,000(税込)のところ

★特別鑑賞券¥1,500(税込)／★『せかいのおわり』×Rotar Wネーム
 Tシャツ付鑑賞券¥4,725(税込)絶賛発売中！劇場窓口、都内プレイガイドにて
 ……劇場窓口でお買い求めの方には、特製ポストカードをプレゼント！

シネ・アミューズ

CINE AMUSE
EAST & WEST



渋谷区道玄坂2-23-12 フォンティスビル4F | 渋谷・文化村通り 東急本店前
 Tel.03-3496-2888 www.cineamuse.co.jp | 各回入替制・整理番号制
 【上映時間】11:15 | 1:45 | 4:15 | 6:45 ~ 9:00